



## 看護部長あいさつ



県立津川病院は、阿賀町唯一の病院です。患者さまやご家族さまが安心して暮らすことができるように、心の支えとなる病院として、急性期を中心に在宅まで一貫した医療・看護を実践しています。チーム医療・多職種協働を推進する中で、看護師はつなぐ役割も担っており、院内はもちろん、行政や福祉と連携し地域住民の方々との交流を大切にしてお互いに支えあう関係づくりを目指しています。小規模病院ですが、看護部の教育体系や院内教育体系が充実していますし、職員が生き生きと楽しく明るく働けるように、四季折々に楽しい取り組みを行っています。患者さまやご家族さま、そして働く職員から「津川病院に来てよかった」と思われる病院をめざしてまいります。

看護部長 草野 厚子

## 看護部の使命

地域医療病院として一次・二次医療を質の高い看護で支えます。

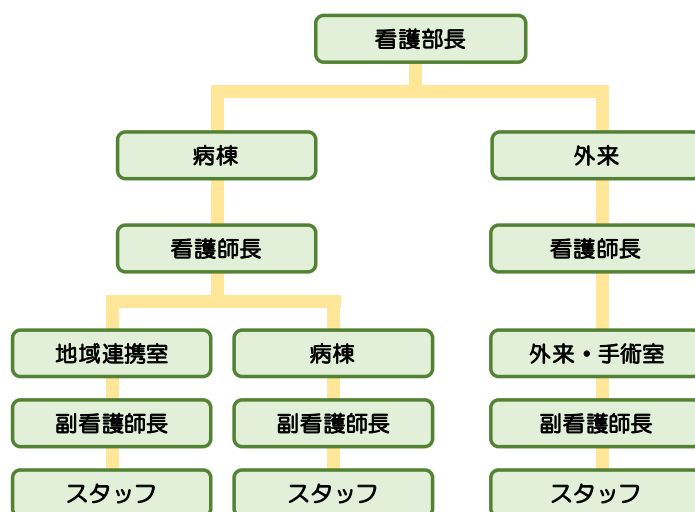
## 看護部理念

患者さんひとりひとりを大切に、地域の方々とこころのかようあたたかい看護を提供します。

## 看護部目標

1. 確かな知識と技術で安全・安心な看護を提供します。
2. 多職種と連携して地域医療に貢献します。
3. 専門職として看護実践能力の向上に努めます。
4. 経営意識を持って経営改善に努めます。
5. 働く仲間を大切に思いやりのある明るい職場作りに努めます。

## 看護部組織図



・退院調整看護師  
 ・訪問看護師  
 (医療相談員)

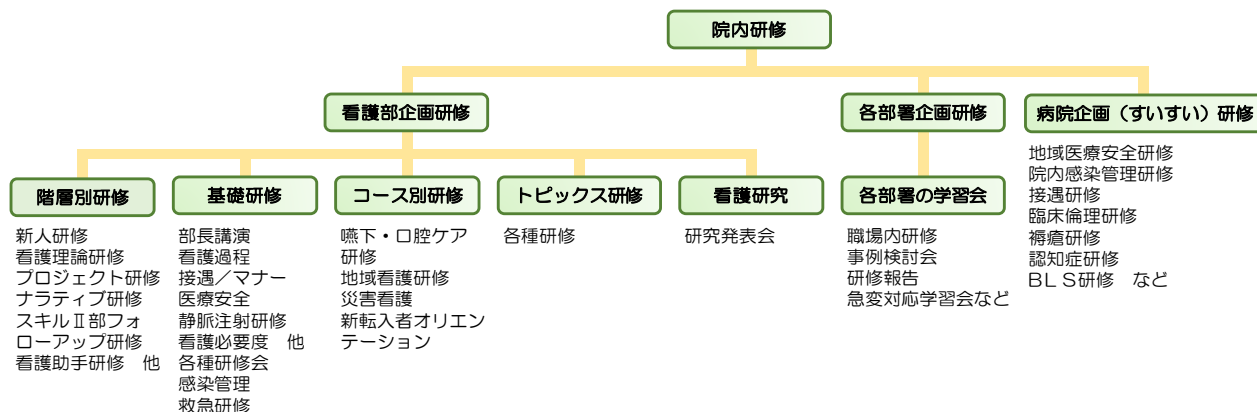
## ■看護体制

1. 看護体制 7：1看護
2. 看護提供方式 固定チーム継続受け持ち制（一部機能別） PNS 試行中
3. 勤務体制 病棟：3交代勤務 外来：当直あり

## ■教育目標

1. 急性期医療・地域医療・高齢者医療を中心とした看護を提供できる看護師を育成する
2. エビデンスに基づいた看護実践ができる看護師を育成する
3. 専門職業人として主体的に自己研さんを積む看護師を育成する

## ■看護部教育の概要



\*その他院外研修も充実しています

新潟県病院局：集合研修（新採用研修・スキル研修など）、派遣研修：認定看護師教育課程など、  
 専門研修：教育トレーナー研修・BSC ファシリテーター研修など  
 日本看護協会、新潟県看護協会、日本病院協会、全国自治体病院協議会、各学会研修など

\*ナースングスキルの導入により、新人研修、看護基準・手順にも活用しています。

## ■津川病院で働く看護師から

### 訪問看護師：在宅での生活は生きるみなもとです。



訪問看護師になって1年がたちました。ご自宅に戻られた患者さんを訪問すると、ほとんどの患者さんが表情も明るく、笑顔で迎えてくれます。たくさん話してくれます。私は、住み慣れたところで、ご家族やペットと共に過ごす空間が患者さんにとって生きるみなもとであり、安心、安楽につながる場所であることを確信しました。在宅で過ごす療養生活を1日でも長く維持できるよう支援していきたいと思っています。

### 退院調整看護師：退院後に患者さまやご家族が希望する療養生活をするために



高齢者の多い当院では入院患者さまのほとんどに退院調整が必要になります。そのために病棟に隣接して地域連携室があります。患者さまやご家族さまの意思をできるだけ尊重し、希望に添えるように、医療相談員と協力しながら医師やコメディカル・受け持ち看護師などから多くの情報を得るようにしています。また患者さまやご家族さまが安心して退院できるように地域と連携を図り、福祉サービスの導入や退院日程の調整を行います。退院調整は難しくもありますが、患者さまやご家族さまに笑顔で退院していただけるように頑張っています。

## 病棟看護師：新人看護師と共に成長！心のこもった看護で患者さんを笑顔に。



当院は、高齢者特有の身体症状を抱えた内科・外科疾患の患者さんが入院されます。高齢化率が県内トップという地域であり、日常生活援助が必須です。その為、基礎的な看護はもちろん、より患者さんの生活に密着した看護や地域との連携が学べる環境です。津川病院に赴任し2年が経過し、初めてプリセプターを経験しました。何事にも積極的にチャレンジする新人看護師の姿勢に「刺激」と「やる気」をもらっています。共に成長し、患者さんに心のこもった看護の提供ができるよう日々頑張っています。

## 外来看護師：幼い子どもたちの育児と仕事を無理なく両立できる職場です。



津川病院で働き、2人目を出産しました。子供が1歳半になるまで育児休業し外来へ復帰しました。出産後も同じ部署ということで、仕事に慣れるまでは早かったですし、復帰後の不安も軽減できました。定時に帰宅できることが多いので、子供との時間もとれます。家族の協力や、勤務希望をとりながら無理なく仕事と育児が行えています。

## ■ 病棟

「患者さんの生活に寄り添い、

地域に密着した医療と看護を提供いたします」

私たち看護師は、笑顔とあいさつを大切に日々の看護を実践しています。当病棟は、内科と外科の混合病棟です。入院から退院まで、さらに退院後も安心して過ごしていただくために、医師・看護師・理学療法士・医療相談員・薬剤師・栄養士が協力し患者さんやご家族のサポートを行っています。

患者さんやご家族とのコミュニケーションを大切にしながらきめ細やかな医療・看護の提供に心掛けています。



## ■ 地域連携室

—入院から在宅へ— 地域連携室：退院調整・医療相談・訪問看護

**「安心した暮らし、地域でいきいきと暮らしをめざして心温かい看護を提供いたします。」**

地域連携室では、医療相談員、退院調整看護師、訪問看護師が当院で治療を行っている皆様に医療サービスを提供しています。

入院中の患者さんへの退院支援や転院や施設入所などの相談・手続き、介護サービスや訪問診療の説明・手続きなどを行っています。また、外来患者さんの相談も随時行っています。

訪問診療や訪問看護・リハビリなども行いながら、患者さんや



ご家族が、地域や自宅でいきいきと安心して楽しく暮らせるよう医療・看護を提供しています。

いつでも、相談へおいでください。



## ■ 医療関係者の皆様へ

**「思いやりのある明るい職場づくりに努めています。」**

**「地域の特性を理解し、老年期における看護ケアの充実に努め安心・安全な看護を提供します。」**

地域医療における看護実践力の向上のため、退院支援・認知症ケア・摂食嚥下ケア・排泄ケアなど看護の質向上のため日々奮闘しています。院内外の研修参加も積極的に支援しています。

日勤の看護体制では、PNSを導入し、「安心して看護できる」「いつでも質問できる」

「実践の中でディスカッションやアセスメントができる」「インシデントの防止となる」と、看護の質向上とともに看護師の精神的負担の軽減となっています。

安心して看護できる環境で一緒に看護の力を発揮しましょう。



## ■ 外 来

地域の皆さまが安心して暮らせるよう、

**「地域の患者さまの健康回復・健康管理をお手伝いします」**

慢性疾患の患者さまが病気と上手く付き合っていけるよう、療養指導や各種相談を行っています。患者さまに安心していただけるよう気配りとやさしい言葉がけ、笑顔の接遇を心がけています。

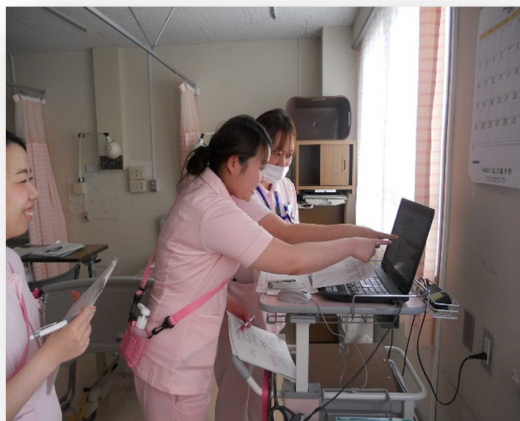


**「医療チームの一員として救急医療を支えます」**

阿賀町民の皆さまのいのちと健康を守るため、医師や他のメディカルスタッフ、町の救急隊と協力して24時間の救急体制をとっています。



# インターンシップ募集



新人教育の一場面です！

看護学生の方へ

新潟県立津川病院で

看護師体験を

してみませんか？

これから就職を考えている皆さんに当院の看護を体験していただきます。

当院は小規模ですが、阿賀町唯一の急性期病院です。看護師と共に実際の看護ケアを体験し、多職種とのコミュニケーションを通して、小規模病院ならではの地域に根差したチーム医療と温かみのある職場風土を実感していただけたらと思います。

- ◆ 対象者 看護師・准看護師・就職活動中の学生
- ◆ 内容 院内見学・看護体験・意見交換など
- ◆ 日時 随時受付 9:00~16:30
- ◆ 場所 病棟（内科）
- ◆ 交通費・食事 自己負担
- ◆ 応募期間 毎年6月まで
- ◆ 体験期日 希望により  
相談に応じます

## 《連絡先》

新潟県立津川病院 看護部長室

TEL 0254-92-3311(代表)

E-mail [tug-kangobutyo@tiara.ocn.ne.jp](mailto:tug-kangobutyo@tiara.ocn.ne.jp)